

おんしゃく

No. 200

令和3年6月

議会だより



CONTENTS

令和3年第1回定例会

当初予算を可決 2

町の新型コロナ対策 6

一般質問 7

提出議案と審議結果 12

議会議員活動情報 17

議会だより200号発行記念

昔の表紙から振り返る「過去」と「今」... 18

当初予算を可決

歳入・歳出 **36億5,300万円**

令和3年3月に行われた第1回定例会で令和3年度の当初予算が可決されました。予算の内容をお知らせします。

町の予算・決算の状況は
ホームページで公開されています。



町長が掲げた3つの柱

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応

未だ新型コロナウイルス感染症の終息が見られないため、これまで以上に国や県の動向に注目しながら、町民の安全や生活を守るための事業を行います。

今年度予算はワクチン接種への対応や3密対策などの経費が計上されました。

●主な事業

- ・ワクチン接種事業
- ・コンビニ納付システム導入事業
- ・小学校工事請負事業（御宿小学校トイレ等改修）



▲5月18日からワクチン接種が始まりました。

(2) 健全財政の維持

「町の財政が健全かどうかの指標」は適正圏内にあるものの、「お金の使い道」がほとんど決まっている状況にあり、また、町の貯金の少なさを踏まえると、財政の自由度はほぼないと言っても過言ではありません。

そういった状況の中、「御宿に住む人々が、笑顔で過ごし続けられるための健全財政」を維持するために将来の需要を見据え、優先度により事業の取捨選択を行います。

(3) 地域再生計画など主要計画の推進

これまで、国の交付金を活用して実施してきた地方創生関連事業は、今年度から全額町の一般財源で事業を行っていくことから、慎重に事業精査し、計画を進めていきます。

総合計画後期基本計画については、施策の重要度を再確認しながら、可能な限り優先的に財源を配分し、特に、人口減少対策に力点を置きます。



▲交流サロンかぐや

令和3年度一般会計

★質疑から見る 今年度の予算

● 学校を建てるための貯金（基金）残高は

Q 御宿町公共施設等総合管理計画では、令和9年から令和11年で御宿小学校校舎の建て替えが記載されている。現在、教育施設建設基金はいくらか。

A 令和2年度末の基金残高は、約1億800万円。



▲教育施設検討委員会の様子
今後の教育施設のあり方が検討されています。

● 児童館の遊具設置工事費とは

Q 御宿児童館の遊具設置工事費500万円の内容は。

A 老朽化して使えなくなった木製の大型遊具を1台撤去した。新しい遊具を今後選び設置する。



● アワビの稚貝放流の進捗は

Q 今年度の御宿特産のアワビを増やすための取り組み（約200万円）の内容は。

A 稚貝放流は、クロアワビ130kg、メガイアワビ100kgを予定している。マダカアワビの放流は現在県と調整を行っている。

マダカアワビの放流は、平成27年度から行っているが、なかなか定着しない。魚礁協議会を中心に対策を検討していく。

● 町の厳しい財政状況の要因は

Q 町の財政は厳しい状況が続いているが、この主な要因は何か。

A 持続可能な財政運営をするため必要な財源を確保し、歳入に見合った歳出を組んでいく、身の丈に合った歳出を念頭に置いて予算を組んでいくことが必要。貯金を取り崩しながら何とか予算編成を行ってきたことが厳しい財政状況になっているのではないかと。

令和3年度は、身の丈に合った財政運営をするために町の貯金（基金）の運用などを見直していく。

● 町税の徴収に係る手数料とは

Q 町税の徴収に要する電子預金照会接続手数料約24万円の内容は。

A 滞納整理事務を行う際、預金照会を行っている。電子預金照会を使うと、一つの書式で関連の銀行に一斉に照会ができるようになり、事務の省力化が図られる。

● 土砂災害ハザードマップ作成委託とは

Q 土砂災害ハザードマップ作成委託約500万円の内容は。

A 県の調査により、町内に危険箇所（高低差5メートル以上で勾配が30度以上の崖地）が約160箇所あることが分かっている。それを土砂災害危険区域とし、マップにまとめる。

● ミヤコタナゴが生息できる環境整備を

Q 神奈川県にある人工池では、絶滅危惧種のミヤコタナゴの保護増殖が行われている。それを参考に役場下にある池の活用はできないか。

A 水利の問題を含め、できるだけ速やかに確認、調査していきたい。



賛成討論

藤井利一 議員

昨年12月に石田町長が再選され、これから4年間、町長は町のかじ取りとして町民に託されたところです。大きな期待が込められていることと思います。

令和3年度御宿町一般会計の予算は、石田町長が4期目のスタートに際し、住民のために随所に配慮された予算であると見ることができます。

予算は36億5,300万円と、前年度に比べ1億2,800万円の減額となっていますが、決して消極的なものではなく、地域活性化、財政健全化の両立を念頭に置きながら、町の将来を見据えての予算編成になっていると思います。

子育て環境の向上、高齢者の暮らしやすい環境整備、学習環境向上のための教育施設整備のほか、コロナ禍によって低迷する地域の立て直しを踏まえ、時代のニーズに合わせた地方創生の事業が盛り込まれています。

この令和3年度御宿町一般会計予算を効率的かつ効果的に執行していくことにより、本予算が地域経済の活性を生み、町民の満足度向上につながることを期待します。

※討論の内容は要約しています。

北村昭彦 議員

投資的に使えるような予算がほとんどない中、抜け目なくバランスよくというところで、本当に苦慮しながらの予算編成だと思います。

賛成しますが、次の事項を要望します。

1つ目は、新型コロナウイルス感染症対策です。日々の生活に支障の出始めている方や、廃業の危機に瀕している事業者がどの程度いるのか、実態把握に努め、そういった方に寄り添い、手を差し伸べられるよう、柔軟かつスピーディーな予算執行を要望します。

2つ目は、地域おこし協力隊の新規募集です。年度途中の採用でも構いませんので、前向きな検討を要望します。

3つ目は、学校施設等をこれからどうしていくのかです。児童数の著しい減少が進む布施小学校も含めて、非常に難しい判断が迫られています。一方で、「学校生活の1年」は子どもたちにとって非常に重要で、すぐに対応すべき状況です。

町長は、自身の目指すことを明確に示し、方法は思い切って現場に任せ、職員一人ひとりが自信と誇りを持って事業を進められるような雰囲気を作ってください。

その他の会計予算

国民健康保険特別会計

歳入歳出予算総額 11億 2,946万円

後期高齢者医療特別会計

歳入歳出予算総額 1億 7,153万円

介護保険特別会計

歳入歳出予算総額 10億 8,901万円

水道事業会計

収益的収入 3億 424万円

収益的支出 3億 2,271万円

資本的収入 703万円

資本的支出 1億 369万円

●介護保険特別会計

医療・介護・予防・生活支援等が地域で一体的に確保できる「地域包括ケアシステム」の構築を目標に、介護予防・日常生活支援総合事業や認知症対策事業等が行われます。

●水道企業会計

御宿町の水道事業は、給水開始から約40年が経過し、施設の老朽化が進んでいます。施設更新計画に基づき、中長期的な視点で、合理的かつ効果的な施設の改修・更新が行われます。

今年予算への 思い

各議員に令和3年度予算への思いを聞いてみました。



伊藤 博明

絶滅危惧種ミヤコタナゴの種の保存
ミヤコタナゴの種の保存を、町役場の下にある池で行うことを提案しました。



貝塚 嘉軼

「生涯活躍のまち・おんじゅく」推進事業
サービス付き高齢者向け住宅誘致に向けた取り組みに注視していきます。



滝口 一浩

地方創生推進事業（地域活性化対策）
コロナ後の社会を見据えて、住民や事業者に寄り添った施策に期待します。



土井 茂夫

地方創生推進事業（移住・交流促進事業）
都市部からの人の流れを造り、人口増加の一助になることを期待しています。



田中 とよ子

施設設備の優先順位を
安全な学びの場の確保、校舎整備対策方針が早急に示されることを注視していきます。



北村 昭彦

学校給食事務事業
今年度より勝浦市の学校給食共同調理場への委託が始まりました。運営状況を注視していきます。



高橋 金幹

福祉施策の拡充を
少子高齢化社会を迎え、計画に則った福祉施策の更なる拡充を期待しています。



堀川 賢治

人口減少問題と健全財政対策
議会は議会改革し、町長と議会で地方創生を進め、財政再建に取り組むべきです。



立野 暁広

消防施設関係・整備基金
近年増加傾向にある自然災害に対応する消防施設等の整備・管理に注視していきます。



岡本 光代

「生涯活躍のまち・おんじゅく」推進事業
特産品の開発と移住・交流の促進に向けた取組に注視していきます。



藤井 利一

子ども・子育て支援給付事業
少子化対策として、更なる子育て支援施策に取り組むことを期待します。



町の新型コロナ対策

「新しい生活様式への対応」や「町経済の底上げ」など、これまでに町が行った新型コロナ対策等をまとめました。

なお、これらの対策は、主に国からの交付金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)が充てられています。2月に交付金の追加があり、現在、総額で約3億7千万円が内示額として示されています。

NEW

3月定例会で予算化

公共施設の衛生管理 7,378 万円

●接触を少なくするための改修

こども園や御宿中学校に加え、御宿小学校についても、便器の洋式化、手洗い場の自動水栓化等を行う。また、接触機会を減少させるため、税金や水道使用料のコンビニ納付開始に要する費用を計上。

●3密対策を踏まえた学習環境の整備

CO₂モニターやパルスオキシメーター、デジタル湿温度計のほか、空気清浄付空調機などを各施設に設置。

地元産業への経済支援 441 万円

●タクシーの感染防止対策に要する費用

タクシーの車内に除菌用消毒液や飛沫スクリーンを設置し、感染防止対策に努める。

●観光誘客促進に要する費用

町に人が訪れるようなオリジナルポスターの作成や SNS 発信などを行い、観光需要の回復に努める。

●新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例の制定

詳細  P14 (議案第9号)

★令和2年度中に行われた事業

総額 2億8,200万円

地元産業への経済支援

- ・中小企業等が資金の借入を行った際の利子分の支給
- ・町の感染症蔓延防止施策への協力事業者に対する協力金の給付
- ・伊勢えび宿泊まつりの支援
- ・相談窓口の開設支援
- ・中小企業再建支援金
- ・プレミアム付商品券の発行
- ・ふるさと納税PR

家庭への支援

- ・プレミアム付商品券の発行
- ・水道料金の軽減
- ・こころと健康のケア
- ・家庭学習の環境整備
- ・高校受験の学習支援
- ・ひとり親家庭への支援
- ・国の特別給付金を受け取っていない新生児に対し、同額を支給

公共施設の衛生管理

- ・検温器や空気清浄機等の設置
- ・接触を少なくするための改修
- ・パーティションの設置等公共施設の3密対策
- ・避難所における3密対策

令和3年第1回定例会 一般質問

3月3日 日程第1号 4名の議員が一般質問を行いました。

質問 順番	質問事項	質問議員
1	1. 町長の政治姿勢について	貝塚 嘉軌
2	1. 魅力ある地域づくり及び地域活性化について	滝口 一浩
3	1. 新型コロナウイルス感染症対策について 2. 地方創生の推進について（特に人口減少問題）	堀川 賢治
4	1. 不妊治療費助成事業の実施について	田中とよ子

詳細👉 P8～11

NEW

新型コロナウイルスワクチン接種開始

5月から新型コロナウイルスワクチンの接種が始まりました。それに伴い、令和2年度からワクチン接種体制などに要する予算が計上され、準備が進められてきました。

ワクチン接種に要する費用は、全額国からの補助により実施されます。（家庭や地元産業への支援に充てられる交付金とは別に交付されます。）



ワクチン接種関係経費 4,620万円

●5月から開始されたワクチン接種に要する費用

ワクチン接種の体制を整えるため、Web予約システムやコールセンターの設置、接種に係る看護師等のスタッフを確保。

現在65歳以上の方を対象とした集団接種が円滑に実施されています。



▲医師をまじえたワクチン集団接種訓練

貝塚嘉軌議員



御宿版CCRC事業の継続は

町長—しっかりと進めていきたい

●観光振興の重点事業は

Q 町長が、昨年の選挙時に掲げたマニフェストの1つに、「観光と産業が元氣 活気あふれる町」があります。

私も、町を活性化するために、交流人口を増やすことが重要であり、それには、観光関係の事業を計画的に行うことが必要と考えます。

令和3年度における観光振興の重点事業は何ですか。

A 新型コロナウイルス感染症の影響により、当町にとって最もにぎわいを生む夏季シーズンの行事などが中止になったことや、緊急事態措置に伴う外出自粛の要請などで観光需要が落ち込み、宿泊、飲食業をはじめ、地域産業は非常に厳しい状況にあると認識しています。

町では、令和3年度における観光振興の重点事業として、海水浴場安全

対策事業に取り組み、海水浴場を開設し夏のにぎわいを取り戻すこと、また、新しい生活様式に基づき、ライフセイビング大会や伊勢えび祭り、つるし雛めぐりなど、従来の各種イベントを実施することで観光需要の回復を図っていきます。

そして、さらなる観光施策の展開については、社会状況や施策の効果を見極めつつ検討していきます。このため、町では多くの皆さんに訪問していただくための企画立案、各種イベント情報など、観光プロモーション活動を強化します。

新型コロナウイルス感染症対策と経済対策の両面を踏まえ、観光協会とも連携しながら、関係団体が一体となって来訪者、関係者が安全・安心に事業が実施できるよう、しっかりと準備を進めていきます。

(答弁者：…産業観光課長)

●岩和田団地の跡地利用検討の進捗は

Q 岩和田団地の跡地利用について、私は5年前から、観光の中心となるような、そこに人が集まってくるような土地利用を検討してほしいと言ってきました。

町長は、何年先をめぐりに、こういうものができたらいいとか、こういう方向に進んでいけばいいとか、どういうお考えでいるか伺います。

A 土地所有者の御宿岩和田漁業協同組合により、昨年の秋に跡地利用の検討協議会が設置され、これまでに2回の会議が行われました。

この会議は関係者が委員になっており、様々な議論をする中で方針が決定されていくと理解しています。

私は、跡地利用をしていく上で、企業誘致が重要だと思っています。2、3年のうちにきちんと計画を立て、工事に着手出来ればいいのではないかな



▲旧町営岩和田団地
令和2年度に倉庫、増築部分を解体しました。

●御宿版CCRC事業の継続は

Q 御宿版CCRC事業については、国

からの地方創生推進交付金を活用して事業を行ってきましたが、今年度で交付金が終了します。令和3年度は御宿版CCRC事業を継続するのですか。継続するとすれば、どのような事業を行いますか。

A 地域再生計画の中で、当初は6項目でしたが、今は4項目です。生活支援・支え合いサービス事業、多世代交流の仕組みづくり事業、特産品の開発事業、移住・交流促進事業の4事業について、進めていきたいと思っています。

(答弁者：…町長)



観光協会が行った借入れ 補助金を確約した発言の責任は

町長 — 今後は十分な協議と連携強化を図っていく

● 宿泊特別クーポン事業の実態は

Q 宿泊特別クーポン事業の実績報告をお願いします。

A 宿泊特別クーポン事業については、観光協会が実施主体となり、再訪促進を図るため、おんじゅく伊勢えび宿泊祭り期間に宿泊されたお客様へ、次回宿泊時の割引として、5千円、3046名分と、2千円、364名分の特別宿泊クーポン券が発行されています。

このクーポン券の利用期限は令和3年3月末となっておりますが、1月末時点において、5千円クーポン券が365名、2000円クーポン券では28名、トータル393名の方が利用されていると伺っています。
(答弁者：産業観光課長)

Q この事業を行うにあたり、町長は予

算の議決以前に補助金を確約しましたが、結果として町からの補助金はなく、観光協会は、1500万円を借り入れました。

予算提案もなく、議会による予算の議決もない時点で、補助を確約した発言の責任を町長はどう考えていますか。

A 昨年、新型コロナウイルス拡大し、経済が低迷する中、この事業を行うことができて良かったと思っています。

結果として、町からの補助金を充てることができなかつたこと、観光協会が金融機関より資金を借り手当てしたこと、このことにおける今後の協会運営の困難性については、様々な面において支えていかなければと考えています。

国の臨時交付金を効果的に活用できなかったことについては、現場における逼迫した状況や、手続上の詳細な協議など、

様々な要因があると考えていますが、今後はこうしたことも踏まえて、十分な協議と連携強化を図っていきたくと考えています。
(答弁者：町長)

Q 町長の確約により、事業者は町からの補助金を見込み、事業をスタートしましたが、補助金がなくなつたことで、借入れをせざるを得なくなりました。観光協会は、独立した一つの法人であることは承知していますが、こうした事態に至らせた町長の責任は重いと考えます。

町の補助金は、議会が予算を可決して初めて執行ができること解釈してありますが、こうした手続がないまま、決定したことのように、事業実施団体に対して町の補助を確約する言動は、議会の議決を軽視していると思えます。そのことを町長はどのように考えていますか。

議会を軽視するという考えは全くありませんでした。この事業の実施により、コロナ禍で低迷する経済が底上げされるだろうと考えましたので、そのように発言したということです。
(答弁者：町長)

町長の確約により、事業者は町からの補助金を見込み、事業をスタートしましたが、補助金がなくなつたことで、借入れをせざるを得なくなりました。観光協会は、独立した一つの法人であることは承知していますが、こうした事態に至らせた町長の責任は重いと考えます。

A 議会を軽視するとい

まえ、ワクチン接種は完全予約制で実施します。接種開始前に、全ての対象者に接種のためのクーポン券を戸別配布します。接種時期は、5月から開始し、なるべく早めの完了を目指します。実施体制としては、任期付職員として採用した保健師1名を中心に、保健福祉課職員を若干名加え、会計年度任用職員として採用する看護師1人と事務員1人で業務にあたる予定です。

● ワクチン接種の体制は

Q 今までにない規模となつて町の体制はどのようになつていきますか。

A 集団接種は町保健センターで行います。また、高齢者施設は施設内で嘱託の医師などにより接種を行います。町が行う接種は、優先順位があり、65歳以上の高齢者、高齢者以外の基礎疾患等を有する方、最後にその他の方の接種を行います。

ワクチンの計画的な消費と会場の過密対策を踏



また、接種をする医師については、町内の一般診療所の医師と看護師に依頼し、対応する予定になつていきます。
(答弁者：保健福祉課長)



堀川賢治議員

人口減少問題への取り組みは

町長―時代のニーズに応えるチャンスと認識

● 地方創生の推進は

Q 地方創生は、東京一極集中を避けて地方の人口減少に歯止めをかけ、地方に活力を生み出すことを求めています。国は交付金により財政的に支援し、地方は自主性・主体性を持って「活力あるまちづくり」に取り組むということですか。

石田町長が、4期目の町政を担うにあたり、公約として掲げた全町公園課の設置や御宿駅へのエレベーター設置、ICT事業についてどのように取り組むのか伺います。

A 全町公園課については、現時点において議員の皆さんに充分に理解されていないという判断から、いきなり課の設置はせず、現在の建設環境課環境整備班を準備室機能として位置づけ、事業内容や人事を含めて体制を整えていくことにしました。

また、御宿駅へのエレベーター設置事業につい



ては、第1期総合戦略の主要事業として位置づけているように、御宿町発展のために大切な事業であると認識しています。関係者のご協力を得ながら、達成に向けて全力を尽くしていきたいと考えます。

ICT事業については、コロナ禍の影響によりテレワーク化やリモートワーク化がさらに加速し、都市部から地方へと移り住む若者が増加傾向にあります。その受皿としてICT事業を推進し、企業誘致などを図っていきたく考えます。

私は、地方創生の最も重要な点は、人をいかに

確保できるか、人口減少問題にいかに対応するかということだと考えます。

方策として、町の各種計画において、一貫して位置づけているように、移住定住施策を推進し、来町者に対するおもてなしに力を尽くし、御宿の魅力を肌で体感していただき、移住定住人口の増加を図っていきたく考えます。移住者の受皿となる、空き家の利活用についても仕組みづくりを進めていきたく考えます。

コロナ禍によるライフスタイルの変化は、地方における活性創出のヒン

トが潜在しています。御宿町にとつても、新たな時代のニーズに応える大きなチャンスと認識しています。笑顔と夢が膨らむまちづくりに全力を尽くします。

(答弁者：町長)

● 新型コロナウイルス感染症対策の実態は

Q 新型コロナウイルス感染症対策として、国・県・町のそれぞれが住民や事業者に対して支援を行っていますが、それがどの程度活用されているのか、実態を伺います。

その活用状況については、町内230事業者を対象に申請件数は106件、支給額は1060万円、支給率は46%となっています。対象要件が、前年度と比較して売上げがマイナス50%以上減少していることなど、要件的な面で約半数の事業者であったのではないかと考えています。

A 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者を支援するため、国・県では事業者の売上状況などに応じて、資金繰りの支援、持続化給付金、千葉県中小企業再建支援金など、各種支援が行われています。

こうした制度の対象者

(答弁者：産業観光課長)

に制度を活用していただくため、難しい申請などの手続きについて町では相談窓口を設置し、支援を進めてきました。

次に町では、御宿町中小企業再建支援金として、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業者の事業継続や再開を支援するため、県中小企業再建支援金の給付を受けた事業者へ一律10万円を交付しました。

今後商工会、観光協会など関係団体と連携し、地域の活性化対策について取り組んでいきます。

(答弁者：産業観光課長)

田中とよ子議員



少子化対策に
不妊治療費助成事業の実施を

町長一人人口が多くなるような最善策を

Q 御宿町は、出生率の低下による少子化が課題になっていきます。

令和2年3月に「御宿町第2期次世代育成支援行動計画及び子ども・子育て支援事業計画」が策定され、計画の中では、出生率が国や県を大幅に下回っていることや、晩産化の傾向にあることなどが記されています。

出生率の低下の一部には、出生を望んでもなかなか妊娠できない、子供に恵まれない方もいる現状があります。その中には、医療機関を受診して不妊治療に臨んでいる方もいます。

千葉県では、特定不妊治療の助成事業を実施しています。県の助成制度と併せて県内の市町村では、54団体内35団体が助成を実施しています（令和2年10月1日現在）。近隣の市町村の状況を見ますと、夷隅・長生・安房地域では、御宿町を除いた全ての市町村が実施しています。御宿町だけ

がこの事業に取り組んでいないということです。近隣の市町村で行われていることがなせ御宿町にはないのか。治療している当事者たちはどうしてなんですかねと疑問を投げかけてきています。その実情について、町は把握をしているのでしょうか。

今年はまだ不妊治療の相談はありましたか。

A 今年にはコロナ禍の影響で相談はありませんでしたが、以前は年に1、2件ほど不妊治療に関する相談がありました。（答弁者：保健福祉課長）

Q 出生率向上の施策として、不妊治療費助成事業の実施に取り組む考えはありますか。不妊治療に対する助成だけでは、経済的負担や身体、精神的な負担の軽減は解消できませんが、助成金額の多寡だけではなくて、町からの支援制度があるということ

で、当事者の方々にとっては心理的にも心強い思いが生まれるのではないかと思います。

ぜひ御宿町においても不妊治療を行っている人々に対し、町独自の助成制度の確立をすることを提案したいと思えます。それが少子化対策、人口減少対策、移住定住対策を推進する一助になるのではないかと考えますが、いかがでしょうか。

A ご指摘のとおり、現在町では不妊治療費に対する独自の助成は行っていません。不妊治療を行う本町住民は、国が定めて県が実施する特定不妊治療支援事業のみ適用となります。

一部報道にもあるとおり、国は少子化対策の一環として、令和4年4月から不妊治療の公的医療保険適用の方針を示しています。日本産科婦人科学会などが診療のガイドラインを策定後、夏頃から厚生労働大臣の諮問機関である中央社会保険医

療協議会で詳細が検討される予定です。この間の対応として、国は今年から不妊治療の助成額を拡充しました。公的医療保険が適用されない体外受精について、初回30万円、2回目以降15万円としていた助成額を、2回目以降も30万円に引き上げるとともに、生涯で最大6回と定められていた助成回数を、一子ごとに最大6回までに増やし、夫婦合わせて730万円未満としていた所得制限も撤廃しました。

不妊治療の保険適用までの間に行われる国の助成制度の拡充については、PRに努めるとともに、出産を希望する世帯を広く支援するため、保険診療が実現した際、自己負担への助成や保険診療外となる先進医療などに対する助成について検討していきたいと考えています。

（答弁者：保健福祉課長）

（答弁者：保健福祉課長）

Q 私が勤務していた時代に、福祉とは「ゆりかごから墓場まで」が福祉事業と言われてきました。この「ゆりかごから」を「懐妊から」にして、産むことができる体制づくり、経済的支援をはじめ、産むための支援対策に取り組むことも少子化対策、人口減少対策として重要なことではないかと考えますが、町長このことについて何かお考えはありますでしょうか。

出生率の低下による少子化は、非常に重要な課題であると思います。人口が一人でも多くなるように最善の策を取っていききたいと考えます。

（答弁者：町長）

（答弁者：町長）



提出議案と審議結果

3月4日 日程第2号

議案番号	件名	結果
議案第1号	御宿町教育委員会教育長の任命について	同意
議案第2号	御宿町教育委員会委員の任命について	同意
議案第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案第4号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度御宿町一般会計補正予算第9号)	可決
議案第5号	町有地土地賃貸借契約の合意解除等の和解について	可決
議案第6号	指定管理者の指定について	可決
議案第7号	御宿町庁舎施設維持管理基金条例の制定について	可決
議案第8号	御宿町消防防災施設整備基金条例の制定について	可決
議案第9号	御宿町新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例の制定について	可決
議案第10号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第11号	御宿町出産育児祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第12号	御宿町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第13号	御宿町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第14号	御宿町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第15号	御宿町第4次障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画の策定について	可決
議案第16号	おんじゅくまち 2021高齢者保健福祉計画、第8期介護保険事業計画の策定について	可決
議案第17号	御宿町定員適正化計画の策定について	可決
議案第18号	令和2年度御宿町水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第19号	令和2年度御宿町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第20号	令和2年度御宿町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第21号	令和2年度御宿町介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第22号	令和2年度御宿町一般会計補正予算(第10号)	可決

3月5日 日程第3号

議案番号	件名	結果
議案第23号	令和3年度御宿町水道事業会計予算	可決
議案第24号	令和3年度御宿町国民健康保険特別会計予算	可決
議案第25号	令和3年度御宿町後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第26号	令和3年度御宿町介護保険特別会計予算	可決

3月11日 日程第4号

議案番号	件名	結果
議案第27号	令和3年度御宿町一般会計予算	可決
発議第1号	御宿町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決
議案第28号	第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について【追加日程】	可決
議案第29号	令和3年度御宿町一般会計補正予算(第1号)【追加日程】	可決

和解

●町有地土地賃貸借契約の合意解除等の和解(議案第5号)

町から土地を借りていた方が亡くなり、法定相続人から相続放棄がされていることから、財産の清算事務を行いました。未払賃料や損害賠償等約150万円の債権を町が放棄するもので、令和3年3月に和解しました。

指定管理者の指定

●御宿町地域福祉センター(議案第6号)

指定管理者 社会福祉法人 御宿町社会福祉協議会
期間 令和3年4月1日～令和6年3月31日

※「指定管理者」とは、自治体等に代わり、公の施設の管理・運営をする会社や団体のことです。

人事

●御宿町教育委員会教育長(議案第1号)

前森 勤氏(新町区)

任期 令和3年4月1日～令和6年3月31日

●御宿町教育委員会委員(議案第2号)

吉野 康彦氏(新町区)

任期 令和3年4月1日～令和7年3月31日

●固定資産評価委員会委員(議案第3号)

君塚 一富氏(実谷区)

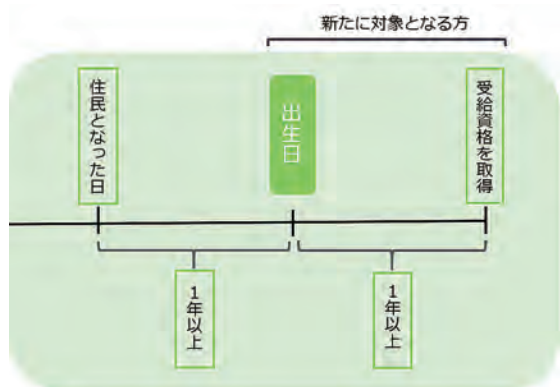
任期 令和3年4月1日～令和6年3月31日



● 出産育児祝金支給条例の改正 (議案第 11 号)

子ども 1 人あたり 10 万円が支給されている出産育児祝金の支給対象が拡大されます。

出生日において 1 年以上前から住民票に登録のある方に加えて、出生日から 1 年以上住民票に登録のある方も新たに対象となります。



● 後期高齢者医療に関する条例の一部改正 (議案第 12 号)

地方税法等の一部を改正する法律により、保険料の延滞金を算出する際に用いる割合の名称が変更されたことに伴い、文言を整理するため改正しました。

● 国民健康保険条例の改正 (議案第 13 号)

新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部を改正する法律に伴い、感染症法に新たに新型コロナウイルス感染症に関する項目が設けられたことから、町条例における新型コロナウイルス感染症の定義を明確化するため改正しました。

● 介護保険条例の改正 (議案第 14 号)

第 8 期介護保険事業計画の策定に伴い、第 1 号被保険者が負担する介護保険料の額を改正しました。

条例制定・改正

● 庁舎施設維持管理基金条例の制定 (議案第 7 号)

役場庁舎の老朽化が進んでいることから、非常用発電設備やエレベーター設備等の計画的な維持管理を行うため、基金を設置するものです。

● 消防防災施設整備基金条例の制定 (議案第 8 号)

防災行政無線デジタル化整備事業の完了により、防災行政無線施設整備基金を廃止するとともに、今後、消防防災施設全般について適正な維持管理を図るため、新たに消防防災施設整備基金を設置するものです。



● 新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例の制定 (議案第 9 号)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中小企業振興利子補給金交付事業 (緊急対策) の融資を受けた方に対する利子補給に要する経費に充てるため、基金を設置するものです。

なおこの条例は令和 8 年 3 月 31 日まで適用されます。

● 非常勤特別職の報酬の改正 (議案第 10 号)

介護保険条例の改正に伴い介護運営協議会委員報酬を新たに規定し、また合併協議会が設置されていないことからそれに関する規定を削除しました。

加えて、活動実態に合わせ、選挙管理委員会委員報酬を日額から半日額に変更しました。

●定員適正化計画の策定 (議案第 17 号)

この計画は、住民ニーズを的確に捉えながら、効率的な組織運営を図るため、町職員の適正な定員管理について、計画を策定したものです。

多様な人材の確保や体制見直しに伴う職員配置のほか、職員のメンタルヘルスへの配慮などに努めるとされており、計画期間は令和3年度から令和7年度までの5年間です。

補正予算

●令和2年度御宿町一般会計補正予算 ・第9号(議案第4号)【専決】

歳入歳出それぞれ1,114万2千円を追加し、補正後の予算総額は48億8,685万2千円となりました。

主な内容は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症対策における速やかなワクチン接種体制を確保するための経費です。

・第10号(議案第22号)

歳入歳出それぞれ2,922万3千円を追加し、補正後の予算総額は49億1,607万5千円となりました。

主な内容は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新生活様式を踏まえた学校施設整備やコンビニ納付システムの導入のほか、速やかな事業実施に対応するための経費です。

●令和2年度御宿町水道事業会計 補正予算第2号(議案第18号)

収益的収入を2,418万2千円減額、収益的支出を80万円増額し、資本的収入及び支出を242万円増額しました。

主な内容は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援策として、水道使用料の減額やコンビニ納付システム導入経費のほか、安心安全な水道水の供給などにより予算を調整するものです。

●会計年度任用職員の報酬の改正 (議案第28号)

住民に対する検温の実施やワクチン接種等、保健衛生業務を行う会計年度任用職員に対し、一般職の職員と同様に、1日につき千円を超えない範囲で手当を支給するため改正しました。

計画策定

●第4次障害者計画・第6期障害福祉 計画・第2期障害児福祉計画の策定 (議案第15号)

この計画は、障害のある人を取りまく現状と課題を踏まえ、今後の障害福祉施策の方向性を定めたものです。

障害福祉サービスの充実や保健・医療の充実のほか、障害児支援の提供体制の確保などを掲げています。

第4次障害者計画は令和3年度から令和8年度までの6年間、第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画は令和3年度から令和5年度までの3年間、計画に基づいて施策が行われます。

●2021高齢者保健福祉計画、 第8期介護保険事業計画の策定 (議案第16号)

この計画は、社会情勢や高齢者を取りまく環境の変化を踏まえ、住民同士が支え合い、健康・福祉・介護など様々な分野が連携した支援体制の強化を目指すためのものです。

令和3年度から令和5年度までの3年間、この計画に基づいて施策が行われます。



●令和3年度御宿町一般会計補正予算 第1号（議案第29号）

歳入歳出それぞれ3,505万7千円を追加し、補正後の予算総額は36億8,805万7千円となりました。

主な内容は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症対策におけるワクチン接種事業に係る経費です。

発 議

●会議規則の改正（発議第1号）

提出議員：貝塚嘉軼

賛成議員：滝口一浩、堀川賢治、高橋金幹、
北村昭彦

議員活動と家庭生活との両立支援策など、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、育児、介護などを議会への欠席事由として整備するとともに、母性保護の観点から、出産については産前・産後の欠席期間を規定するものです。

また、請願者の利便性の向上を図るため、議会への請願手続きにおける請願者の押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印に改めるものです。

●令和2年度御宿町国民健康保険特別 会計補正予算第2号（議案第19号）

歳入歳出それぞれ4,088万9千円を削減し、補正後の予算総額は11億49万4千円となりました。
主な内容は、保険給付費等の調整するものです。

●令和2年度御宿町後期高齢者医療 特別会計補正予算第1号 （議案第20号）

歳入歳出それぞれ47万1千円を追加し、補正後の予算総額は1億6,286万8千円となりました。

主な内容は、保険料の減額や保険基盤安定拠出金等の決定によるものです。

●令和2年度御宿町介護保険特別会計 補正予算第3号（議案第21号）

歳入歳出それぞれ787万6千円を追加し、補正後の予算総額は11億3,174万9千円となりました。

主な内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により、介護保険料の減額や介護認定審査会の開催回数減少など、事業の未実施に伴う不用額を調整するものです。



議会議員活動情報

(令和3年2月～令和3年5月)

町議会議員の出席した会議や行事などを紹介します。

2月

- 18日 産業建設委員会協議会(第1回)
- 19日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会
- 22日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
例月出納検査/布施学校組合出納検査
- 24日 国保国吉病院組合出納検査
- 25日 議員協議会(第4回)/議会運営委員会
- 26日 定期監査

3月

- 3日 第1回定例会(日程第1号)
- 4日 第1回定例会(日程第2号)
- 5日 第1回定例会(日程第3号)
- 8日 夷隅環境衛生組合議会定例会
- 11日 第1回定例会(日程第4号)
- 18日 例月出納検査
国保国吉病院組合議会定例会
夷隅郡市広域市町村圏事務組合出納検査
- 23日 布施学校組合議会臨時会
議会だより編集委員会
- 25日 御宿駅エレベーター設置整備事業等
促進協議会

4月

- 20日 全員協議会/議員協議会(第5回)
議会運営委員会
- 21日 例月出納検査
- 23日 国保国吉病院組合出納検査

5月

- 12日 議会だより編集委員会
- 17日 議員協議会(第6回)
- 19日 議会だより編集委員会
- 20日 例月出納検査
- 21日 プール運営委員会
産業建設委員会協議会(第2回)
- 26日 総務委員会協議会(第1回)



～お悔やみ～



御宿町議会議員 市東 和之氏が、令和3年5月2日にご逝去されました。

市東議員は、令和元年9月に初当選し、議会だより編集委員として本誌の編集に携わるなど、1年7か月の間議員として活動されました。

ここに氏の生前のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

議会だより200号発行記念

昔の表紙から振り返る「過去」と「今」

御宿町議会だよりは、200回目の発行を迎えました。これを記念として、今まで発行した議会だよりの表紙の中から当時撮影した写真をピックアップし、同じ場所から撮影した現在の様子を表紙でご紹介していきます。

「過去」と「今」ではどのように変化したのかなど、御宿町を振り返るきっかけになればという思いからこの企画を考えました。

今回ご紹介する表紙は、昭和48年5月に発行した「記念塔（日西墨三国交通発祥記念之碑）付近の公園づくり」の様子を写真に収めたものです。

現在はメキシコ記念公園として階段が整備され、御宿海岸を一望できる絶好のスポットとなっています。

また当時の議会だより No.5 では、3月定例議会で「一般会計予算5億2640万円（前年度比24.7%の伸び）」の予算案など、14議案可決した内容が掲載されています。

この1年間、4回シリーズとして皆様に昔と今の様子をご紹介します。



▲議会だより No.5 の表紙

★町ホームページ (<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>) では、議会情報や過去に発行された議会だより、会議録等がご覧いただけます。また、議会事務局でも閲覧ができますので、ご連絡ください。

御宿町議会事務局 Tel 0470-68-2515



編集後記

200号発行にあたって

御宿議会だよりの創刊号は、昭和47年6月に発行され、今号は通算200回目の記念号となります。過去には、第17回町村議会広報全国コンクールにおいて奨励賞を受賞しました。

議会だよりは有権者である町民の皆様と議会との橋渡しとして、議会活動を正確にわかりやすく、身近に感じていただけるように編集して参りました。本会議の傍聴の方法もありますが、注目される議題や時間的な制約で多くの町民の皆様には支持されていない状況ではありません。また、今後は活字だけでは伝えられない音声や映像を活用していく必要もあるかと思えます。

今後も町民の皆様のためになる記事を追求して参ります。更なる飛躍のために編集委員会（68-2515）宛にご意見ご要望等をお寄せいただければ幸いです。

議会だより 発行責任者

土井 茂夫